

小川ひなた荘だより

新園長が就任いたしました



新園長(写真左側)と旧園長(写真右側)
利用者様と一緒に

本年4月に小川ひなた荘園長に就任しました梅澤典弘です。どうぞよろしくお願ひします。

私は赤十字職員としてこのひなた荘から始まりました。その後は、日本赤十字社埼玉県支部を経験し、今年、縁があり二十数年振りに戻ってまいりましたが、何か言い表せないものを感じました。

そんな時に、私にある言葉が届きました。

「ひなた荘は古いけど、温かみのある良い施設だよね」

戻ってきたときに感じたのはこの「温かみ」の感覚だったかもしれません。重責のある職ですが、その言葉と気持ちを心がけて努めてまいります。

当園は今年で開園から四十年を迎えます。これからも職員一同、皆さまの思いを大切に取組んでまいります。どうぞ皆さま方には引き続きのご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。

最後に、施設の名前にある「ひなた」は日向山に由来しています。小高い山ふもとから眺める景色は季節ごとに様々な色を見せてくれます。お越しの際はその色もお楽しみください。

小川ひなた荘園長 梅澤 典弘

～笑顔がある生活を目指して～

今年もきれいな桜が咲き、天気の良い日にお庭やベランダからお花見を行いました。
綺麗に咲いた花を目の前にご利用者様も自然と笑顔になられていました。
天気の良い日には、ひなた荘の桜と小川町の街並みが見られて素敵な景色となりました。

お花見



ちょうど桜吹雪が見られました！



近くで見ると
かわいいね



花見をしながら
飲むジュースは
うまいなあ

室内からでもきれいに見えます



面会時にご家族と一緒に
桜を見ることができました

委員会紹介 ～褥瘡対策委員会①～

褥瘡とは一般的に「床ずれ」と言われます。寝たきりや活動量低下の状態になると、体重によって圧迫されている部分の血流が悪くなり、皮膚の一部が赤くただれたり穴が空いたりしてしまいます。重篤なものでは筋肉や骨まで及ぶものもあり、生命に影響を与えることもあります。当施設では月に一度、褥瘡対策委員会を開催し褥瘡の予防、改善に努めています。



褥瘡対策委員会って具体的になにをしているの？

月に一度、介護士・看護師・管理栄養士・生活相談員などの多職種が集まって、現在褥瘡がある方やリスクが高い方の状況報告と改善策についての話し合いをしています。



改善策にはどのようなものがあるの？

- ・エアマット(圧がかからないように工夫されたベッドマットレス)の使用やその人が快適に座れる車いすの選定
- ・食事量のチェックや栄養補助食品の提供
- ・体位交換や排泄介助のタイミングの検討など、様々な方面からアプローチしています！



おしゃべりクラブ 「五月の思い出」



五月と言えば何が浮かびますか、というテーマで利用者の方々とお話をしてみました。

A様「五月と言えば潮干狩りに行きましたよ。バスツアーで行ったんです。行き帰りのおしゃべりが楽しかったな」

B様「うちも潮干狩りにいきました。採った貝は一晩砂抜きして、味噌汁にしたなあ」

職員「私は水にぬれたり砂がつくのが嫌で、潮干狩りはあまり行かなかったです」

C様「この季節はここから見える新緑がきれいね。テレビを見て目が疲れたら、あっちの山の新緑を見て目を休めています」

D様「五月は藤やアヤメ、しょうぶとかの花がきれいだよね。よく見に行ったよ」

職員「うちは必ずしょうぶ湯に浸かっていました。昔はこいのぼりがたくさん泳いでいたけど今は少なくなりましたね」

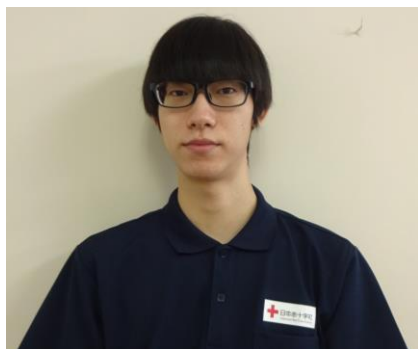
F様「こいのぼりはむさしの村に飾ってあったなあ。子どもを連れてよく見に行ったよ」

E様「五月は背比べ。柏餅やちまきを食べたね」



みんなで背比べの歌を歌いました。皆さん最後まで歌詞を憶えていて元気よく歌ってくださいました。私が子どもの頃は家にトラックがあったので、近所の人をたくさん誘って父の運転で潮干狩りに行った記憶があります。海のない埼玉県なので、近所の人がとても喜んでくれました。

新規採用職員のご紹介



介護係 米田晟司

ICT機器(スマホ・タブレット)を導入しました

昨年度より、スマートフォンとタブレットを導入いたしました。移動や見守りをしながら日常の記録をつけたり、利用者様の夜間の様子などを動画に撮り、申し送りやご家族への説明の時に使用したりしています。

また、タブレットをテレビにつないで歌やレクリエーションの動画を流したり、利用者様がパズルゲームのアプリを楽しんだりして、日中の楽しみ方が増えました。

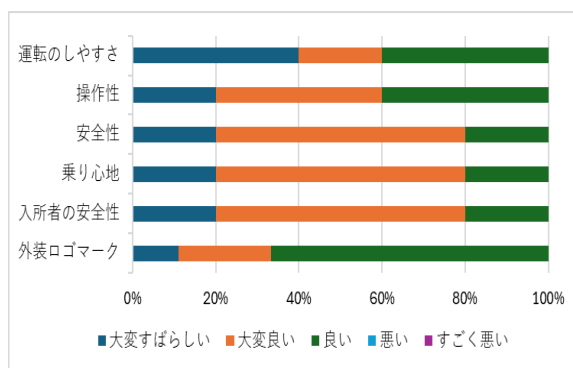


新型リフト車導入後のアンケート結果

昨年度、公益財団法人JKAの補助事業により新しい福祉車両を導入しました。運転手と同乗する看護師の合計10名にアンケートを取ったところ、すべての回答で「良い」以上でした。

また、走行音や燃費、運転のしやすさや乗り心地も改善され、喜びの声があがっています。

車体にはセンサーがついており、障害物があると警告ブザーが鳴るためバック時や車庫入れの際に安心という意見もありました。



ひなた荘カフェを開催しました

11月 ～焼きいも～



2月 ～小豆ほうとう～



4月 ～どら焼き～



ひなた荘カフェとは、栄養士が主催するおやつレクです。季節を感じられる食材を使用して、皆さまの目の前でおやつを手作りして配っています。利用者様には毎回大好評のイベントとなっております。

今までは不定期の開催でしたが、今年度より毎月の定期開催を目指して取り組んでまいります。